

滋賀県立高等学校再編計画（案）説明会 意見概要
<滋賀県大津合同庁舎>

- 日 時 平成24年(2012年)10月28日(日) 10:00~12:00
- 場 所 滋賀県大津合同庁舎（県民一般対象:参加者11名）
- 主な意見 ※ 同趣旨のご意見については集約して取りまとめました。

- 時代、教育環境が変わろうが高等学校の教育理念は変わらない。地域の子どもは地域が育てるべき。そのためには、地域の保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校が連携し、一貫して同じ方向で取り組んでいくことが大事。高校再編は緊急の課題ではない。地域の連携した取組が求められている。
- 今、統廃合しないと困る状況ではない。もっと前に生徒は減少し、今は落ち着いている。多くの市町が再編に反対している中、なぜ行うのか。白紙撤回してほしい。
- 大規模校は本当に活力があるのか。6~8学級がなぜ適正規模なのか。
- 学校規模が大きくなったからといって、子どもたちが切磋琢磨して育つわけではない。小さな学校のメリットについての意見が多く出たはずなのに、今回の計画案では、長浜で8学級、彦根で9学級となっている。学級規模については、なぜ意見を聞き入れてもらえないのか。
- 彦根新校の9学級には驚いた。9学級になると学校が大変になる。4学級規模の学校では、生徒の顔が分かるため生徒と教師が人間的なつながりを持つことができる。教師同士も、人数が少ないため徹底して議論できる。
- 大規模校になると人数は多くなるが、幅は広くない。色々な発想をする生徒がいた方がよい。
- 総合学科で9学級は難しい。総合学科に勤務経験のある教員に聞いてほしい。9学級では生徒を把握できない。
- 彦根西高校の学びの共同体がなくなってしまう。
- 長浜新校は、普通科単独校をつくるとしているが、長浜北高校は普通科単独校である。統合により、長浜高校の選択肢がなくなるだけであり、長浜市の人たちの選択肢が狭まるだけである。
- 長浜新校の英語教育は、全県のモデル校として、どのようなことをしようとしているのか。
- 長浜新校を普通科単独校にするために、今までの長浜北星高校、長浜高校、長浜北高校の教育を踏みにじろうとしている。
- 福祉の授業が増加したのは4年前からであり、福祉の授業時間数が増加した中で、すでに卒業生も出している。福祉科は実績があるのに、今さらなぜ廃止する必要があるのか。
- 県立の福祉が学べる学校がなくなってしまう。びわこ学院大学があるが、滋賀県の介護行政をどのように考えているのか。実務経験3年で介護福祉士をとれるが、仕事をして450時間勉強しなければならなくなる。大学に進学するにはお金がかかる。
- 長浜北星高校の新しい実習棟を壊してまで1つの実習棟を作るのは、無駄である。また、長浜高等養護学校を長浜北星高校に移すのは、駅に5分近くなるだけであり、長浜北星高校の校地も狭くなる。
- テニスコートに畑を作るようだが、硬式テニス部、軟式テニス部の練習はどうするのか。
- 学習環境を悪くして、長浜高等養護学校を長浜北星高校にもってくる必要があるのか。

- 能登川高校の総合単位制高校は大変な改編。なぜ能登川で説明会をしないのか。
- 瀬田高校の2学科2学級を2学科1学級にする理由がわからない。教員が減るのに、2学科1学級の方が教育の質が良くなるのか。
- 農業が見直されている時期に、なぜ農業高校を縮小するのか。この先滋賀県の人口は増加すると推定されており、平成24年から28年にかけて、生徒は1,000人程度減少するだけ。
- 園芸工学科と環境緑地科の学習内容はかけ離れているのに、なぜ一つにするのか。園芸工学科と環境緑地科の志望が1以下であるのなら、学科を残しながら、農業科の志望が多ければ2学級にしてはどうか。
- 棚田の農業は水を確保するのが大変。土地だけでなく、水に関連した農業を教えてほしい。棚田も含めた田んぼについても教えてほしい。
- 農業高校に関しては、英語よりも農業が大切。机の上の勉強ではなく、もっと実習を増やして、農業の最先端に行く生徒を育ててほしい。
- 昔の農業高校では一通り教えてもらったが、今はゆとり教育で、学校の勉強ですぐに就農させることは難しい。例えば、法人化したところで経験を積まないと、継ぐことはできない。
- 財政が厳しい中、教育委員会の役割が重要であると考え。教育委員会が、未来を担っていく子どもたちのために奮闘されていることに敬意を表す。
- 計画案では、大津地域の高校について、あまり触れられていない。大津地域の高校の課題は何か。
- 就学機会の確保について、生徒の希望する高校に行けるようにはなっていない。この学校に行けないう選択になっている。子どもたちに夢や希望を諦めさせることについて、どのように考えているのか。全県一区制の導入により、大多数の生徒は行きたい学校に行けなくなり、学校間格差が広がっている。
- 大津市の子どもが普通科を希望したら、大津の普通科に行けるように就学機会を確保すべき。外からの生徒の流入をシャットアウトするか、大津に普通科を作るしか方法がない。大津地域は他の地域より高校受検の倍率が高い。
- 特別支援学校が大規模化し、開校時の2倍の生徒数になっているのに学校が増えない。なぜ特別支援学校を2つに分離しないのか。こちらの方が、高校再編より緊急の問題。
- 6～8学級を基準に高校再編を行ったが、今後湖南、湖西を含め、同じようにしていくのか。今後の展望を知りたい。
- 現場の教職員、校長会に意見を聴いたのか。現場の声、父母の声を聴いてほしい。
- 説明会での意見等をできるだけ早くHPに公開してほしい。
- 公開討論会を行いたい。